



HISAO TANAKA

経済学部教授  
博士(経営学) 会計学専攻

1957年高崎で生まれ、謹厳実直な硬派の良品を目指して努力してきたが断念。結果50年の間、軟派の不良を続けてきた。可哀想に一妻三女有り。それでも生活信条は「(た)のしく、(な)かよく、(か)っこよく」。車、ゴルフ、酒、温泉、怠惰をこよなく愛す。今年の目標は毎日日記をつけること。

### 3人 1冊の本との出会い……乱読のススメ

私のことを思い出してみると、高崎から東京に上京して憧れの一人暮らし始まり、毎日が楽しくてアッという間に4年間が終わってしまいました。それでも、大学入学後まもなく行つた生協の本棚から薄くて安い1冊の会計学の本を手に取り、なにかインスピレーションを感じてそれを購入して読み始めたんだ。もとより普通高校出身の私だから、簿記のことも皆自分からないままその本を読んでいた。でも、あとで考えるとこれが名著だったんだな。高名な先生が斯界を代表する出版社から出した基本書だったんだ。

君たち世間ではそれなりに難関と評されている大学に進学できました。それは良かったことだね。おめでとう。

それじゃあさ、その大学生活の中で自分がやらなければならないことぐらいは自分で判つてるよね。だって君たちは優秀といわれてるんだからさ。あとは判つてることが出来るか出来ないかだけだよね。大切なのは判つてることをやり抜く根性があるかつてことかなあ。ちょっと古いかな。

そうだとすれば大学時代の4年間は人生にとって他の期間に比べて極めて重要な時間帯だと気付くよね。この4年間、1時間20分の間をいかに過ごしたかが大事だと思つんだ。ならばいま君はこの4年間で何を目標にして、それをどうしたら実現できるのかを頭が焦げるくらい真摯に考えた方がいいよ。君の人生はまだ始まつたばかりだけれどスタートは早い方がいいに決まってるからさ。そしてその後4年間といつてもわずか1時間20分のことだから継続して本気で真剣に努力するんだね。だって、誰よりも可愛い自分のためなんだからさ……。

君たちは世間ではそれなりに難関と評されている大学に進学できました。それは良かったことだね。おめでとう。

それじゃあさ、その大学生活の中で自分がやらなければならぬことぐらいは自分で判つてるよね。だって君たちは優秀といわれてるんだからさ。あとは判つてことが出来る

か出来ないかだけだよね。大切なのは判つてることをやり抜く根性があるかつてことかなあ。ちょっと古いかな。

### 2人 わずか1時間20分の turning period

どうだとすれば大学時代の4年間は人生にとって他の期間に比べて極めて重要な時間帯だと気付くよね。この4年間、1時間20分の間をいかに過ごしたかが大事だと思つんだ。ならばいま君はこの4年間で何を目標にして、それをどうしたら実現できるのかを頭が焦げるくらい真摯に考えた方がいいよ。君の人生はまだ始まつたばかりだけれどスタートは早い方がいいに決まってるからさ。そしてその後4年間といつてもわずか1時間20分のことだから継続して本気で真剣に努力するんだね。だって、誰よりも可愛い自分のためなんだからさ……。

君たちは世間ではそれなりに難関と評されている大学に進学できました。それは良かったことだね。おめでとう。

それじゃあさ、その大学生活の中で自分がやらなければならぬことぐらいは自分で判つてるよね。だって君たちは優秀といわれてるんだからさ。あとは判つてことが出来る

か出来ないかだけだよね。大切なのは判つてることをやり抜く根性があるかつてことかなあ。ちょっと古いかな。

### 3人 残された時

人生を一日に例えると、君はいま何時頃を生きているのかを考えことがありますか?つまりは、What time is it now? (掘ったイモいじるな)。

人間の寿命は人それぞれだけど計算しやすいように72歳で一生を終えると仮定すると、それを24時間で割れば1時間で3歳年をとることになるよね。君がいま18歳だとすれば、その時間は早朝の午前6時に相当するはず。まだ夜明け前だね。今朝ならまだ起きてなかつたかな。そんな時間帯

に自分の人生のすべてが決まるかもしれない大学や専攻を決めたわけだね。

さらに大学をスマートに4年間で卒業できたとしても卒業時の22歳はまだ午前7時20分だよね。普段ならまだ顔も洗つてないかもしない早朝に一生のメシの種になるはずの仕事を決める事になるんだね。早いね。冒険だよね。でもそれから会社に勤め、働き続けて定年60歳(午後8時)を迎えるまでの約12時間40分間、いや定年後死んでしまうはずの午後12時までの4時間(12年間)をも含めて人生の大半を充実して豊かに送るために大学4年間に何をしてきたかが決定的な影響力を及ぼすような気がするんだよね。

# 学びのスタンス



## 田中久夫 掘ったイモいじるな。



私のことを思い出してみると、高崎から東京に上京して憧れの一人暮らし始まり、毎日が楽しくてアッという間に4年間が終わってしまいました。それでも、大学入学後まもなく行つた生協の本棚から薄くて安い1冊の会計学の本を手に取り、なにかインスピレーションを感じてそれを購入して読み始めたんだ。もとより普通高校出身の私だから、簿記のことも皆自分からないままその本を読んでいた。でも、あとで考えるとこれが名著だったんだな。高名な先生が斯界を代表する出版社から出した基本書だったんだ。

### 4人 残された時

私もすでに50歳。午後4時40分の人間だ。午後3時の方々は食べてしまつたが、これから帰宅して楽しい晩酌が待つてゐる。たまには君たちとも益を傾けたいね。

まあ、君たちの人生設計も自分のことなんだから自分で考えなさい。すべては自己責任。良いことも悪いこともそれらを全部引つくるめて人生なのさ。さあ、バラ色の4年間を楽しんで……。

